



ひよこ通信

編集・発行
なりたファミリー・
サポート・センター
第34号

なりたファミリー・サポート・センターは未来を担う子どもたちの健やかな成長と、安心して子育てのできる地域社会を目指します。感染症対策を講じながら、子育て中のお父さんお母さんを応援していきたいと思います。

子育て応援セミナーを開催しました



2月14日（水）臨床心理士・公認心理師の杉本敦子氏をお招きし、「支援者としての傾聴」についてお話しをしていただきました。「育児の常識は昔と今とは違いがあり、育児環境も一昔前に子育てした先輩ママと大きく変わってきています。まずは保護者の考えを尊重し、昔からの変わらぬ知恵も情報として教えつつ、支援をしていくのが大切です。」とおっしゃっていました。

傾聴とは…

相手の話を聴くことを意味します。ただ単に聞くだけではなく、相手の気持ちや思いを理解し、共感することが大切です。傾聴をすることで、相手が自分の話を聴いてもらえたと感じ、より心を開いて話すことができます。

*支援で気をつけること

相手との信頼関係を基礎としているので、相手によって過剰な寄りかかり（依存的）、絶対視、見放され不安、話が深くなりすぎる（長くなる）ことが起きることがあります。そのことに支援者は気づくことが大切です。

*支援者としての傾聴

一回きりかもしれない出会いを大切にしつつも、その方（子ども・親・家族・祖父母）の環境を想像し、必要であればアドバイスやセンターに相談をすることで、さらなる支援につなげていくことが大切です。

参加者の声

☆子どもを預かる時に、何が一番心配ですか？

- ・怪我（事故）をしないで過ごせるか心配です。
- ・子どもの活動量
- ・子どもが安心して居られたかどうか。

☆セミナーの感想をお聞かせください。

- ・傾聴の講座は初めてだったので参加してよかったと思いました。
- ・グループワークが楽しかったです。
- ・とても優しい先生（の口調）でわかりやすかったです。他の会員さんのご意見を聞けたこともよかったです。

セミナーは、**基礎研修の補足**として開催しています。協力・両方会員は参加していただきますようお願いいたします。





救命救急講習会Ⅲ

令和 5 年 11 月 1 日(水)、成田市保健福祉館において、救命救急講習Ⅲを開催しました。成田市赤坂消防署救急救命士の宮島氏と平澤氏にお越しいただき心肺蘇生法・AED の使い方・止血法・異物除去法の実習をしました。

心肺蘇生法

この部分で
押し下げる

☆救急車が来るまであなたができること！

成田市では、救急車を呼んでから到着するまで約 10 分かかるといことです。救急車が到着するまでの間に、側にいた人が速やかに心肺蘇生法などの応急手当を行いましょう。

AED の使い方



背部毆打法

☆子どもが食べ物で喉を詰まらせてしまう事故が報道され注目されています。救命救急講習では異物除去法の実習を行いました。

幼児には、まず、「背部毆打法」を行い、異物が除去できなかった場合は「胸部突き上げ法」を行います。乳児には「背部毆打法」を行います。

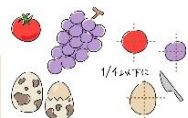
★この食物に気を付けて！

ブドウ・白玉・餅・ミニトマト・グミ
ピーナッツ類・マシュマロ・ゼリーなど

(1/4 以下に切ってね)

背部叩打法

胸部突き上げ法



☆救命士に質問です！

Q 止血の時、何分抑えていればいいですか？

A 抑えに使った物（布など）に血がにじまなくなるまで抑えましょう。

Q 意識はないが呼吸はある場合、どのような体勢にしてあげて救急車を待てばいいですか？

A 体を横に倒してあげて、手をお腹の下、軌道の確保をしてあげ、救命士が来るまで待ちましょう。



※救命救急講習は協力・両方会員の必須講習になっております。まだ受講されていない会員は、今年度の救命救急講習Ⅲに参加しましょう。



ファミサポ情報



相談
受付中！

こんな時、お子さんを預かります。



☆子どもとちょっと離れてリフレッシュしたい！

☆病院や買い物に行く間、

ちょっと子どもを預かって欲しい！

☆子供を預かってもらっている間に、

ちょっと家の事をしたい！

預かり場所：公津の杜なかよしひろば（もりんぴあこうづ内）

三里塚なかよしひろば（三里塚コミュニティセンター内）

子ども館なかよしひろば（子ども館内 2F）

預かってくれる人：なりたファミリー・サポート・センター協力会員

利用時間 午前枠：9～12時 午後枠：1時30分～4時30分

利用会員が対象となります。1週間前までにセンターへご依頼ください。

援助可能な協力会員にお声をかけてご紹介します。

利用するには、
会員登録が
必要です。



メール
アドレス



産前産後の家事支援は

「成田おたすけ隊」にお願いできます。

成田おたすけ隊ってなあに？

成田市に暮らす「日常生活のお手伝いをしてほしい人」
「一時的に・精神的なサポートが必要な人」（利用会員）
と「困っている方のお手伝いをしたい人」（協力会員）
が会員となり、市民同士で助け合う有償サービスです。

対象は？ 就学前の乳幼児のいる方・軽度の障がいのある方・
65歳以上の方が対象になります。年会費＝1,000円

利用料金は？ 1時間 700円 交通費別途

☆短時間サービス：洗濯物干し・取り込み・ゴミ出しは30分＝350円

どんな事が
お願いできるの？

☆居住空間の掃除・片付け
☆洗濯物干し・取り込み
☆生活必需品の買い物代行
☆ゴミ出し など

利用するには、
会員登録が
必要です。



メール
アドレス

お問合せ：0476-27-8010

こんな時は？と思ったらまずはお電話を？



センターからのお願い

全会員の皆様へ



★登録内容に変更があったらセンターまで連絡を！

住所や電話番号（携帯含む）の変更はありませんか？変更があった場合は、必ずセンターへ連絡をお願いします。（利用会員は成田市外へ引越された場合は退会となりますので、退会のご連絡をお願いします。）

利用会員・両方会員の皆様へ

★サポート依頼は 1 週間前までにセンターへ！

初めて協力会員にお願いする場合には、安心・安全なサポートを行うため、活動前に必ず事前打ち合わせをする必要があります。依頼した日時が決まり次第、お早めにセンターまでご連絡ください。

★サポート前に依頼報告がないと保険が適応されません

利用会員から協力会員に直接依頼したサポートや定期的なサポートについては、必ずサポート前に、電話・FAX・メールのいずれかの方法で利用会員からセンターへご報告ください。活動前に依頼の報告がないと保険が適応されませんので、ご注意ください。

【ご報告頂きたい内容】会員番号・会員名・日時・依頼内容・預けるお子さんの名前・協力会員名

★サポート内容の変更について

年度が変わりサポート内容の変更はありませんか？変更があった場合、サポート内容によってはお引き受けできない場合があります。サポート内容を変更した場合はセンターまでご連絡ください。

ファミサポのルール



ファミサポの活動はお仕事ではありません。

協力会員はベビーシッター等と勘違いされやすいですが「困った時に助けてくれるご近所の方」です。援助が確実に受けられるというものではありません。お願いしたい日に協力会員の予定が空いていれば援助を受けることができます。

気持ちのよい援助を行えるよう、感謝の気持ちを大切にしましょう。

お知らせ



令和 6 年 3 月で小学校を卒業される利用・両方会員のお子様・会員については下記の手続きをさせていただきます。よろしくお願いします。

- ・小学校卒業のお子様…小学校卒業のお子様のみ退会
- ・一番下のお子様が小学校卒業の利用会員…退会
- ・一番下のお子様が小学校卒業の両方会員…協力会員へ変更

お気軽に
お問い合わせください



成田市社会福祉協議会
なりたファミリー・サポート・センター

TEL0476-27-8010

nfsupport@naritashakyo.or.jp

